

どんぐり新聞

2014

11月号

192号

http://www.dongurinოსათო.com

毎月25日発行

どんぐりの湯のいいふろの日 11/26 (水)

11月26日(水)は
どんぐりの湯へ行く！
先着200名様に
オリジナルタオル プゼント
※平日利用料がお得
通常600円 → 500円
通常300円 → 250円



11・12月のイベント見どころ

おあいだいら
大井平公園 **もみじまつり**
風のつり橋を渡る紅葉めぐり

11/8 ~ 24 (土) (月)

秋の味覚バザー 10:00 ~ 16:23
先着200名様 100円分の金券配布
※秋の味覚バザーで使用できます

お6回 タカドヤ湿地

もみじまつり 11/9 9:30 ~ 14:00
湿地散策クイズ (日)
や特製田舎汁のふるまい、コーナー
新鮮野菜や五平餅の販売もあるよ

山里 **どんぐり工房**
TEL (0565) 83-3838

11/2 ジグザグ木製短冊を作ろう
11/23 草木染め

木製ランプシェードの
展示・販売もあるよ
11/7 ~ 12 開催

いなぶまほろば市場
11/2 10:00 ~ 15:00 古橋懐古館
駐車場

ジビエグルメグランプリ
あいちの山里産直フェア

11/8・9 道の駅イバント4号に
どんぐりの湯へ
ジビエ料理(シカ肉)を味わって投票

どんぐり横丁 芋煮会

11/22 (土) お楽しみに!

冬至の夜のあかり展 12/13 (土)



いなぶ
の
お店

平成26年度のどんぐり新暦月はいなぶのお店
を紹介していきます。協力: 稲武商工会

寿司と和食の店 つたや

TEL (0565) 82-2167 営業時間 11:00 ~ 14:00 月曜定休
17:00 ~ 21:00

つたやのはじまり... 柄澤雄一さんにお話を伺いました。

柄澤家初代
江戸時代前期



雄一は12代目だよ

江戸時代後期
文政の時代には



この地で塩問屋
をやっていた

時は
流
れて
...

昭和17年9月26日

雄一さんのお父さん登さんが3・4才
の頃、武節の大火(大火事)
がおこり、この辺りの建物が
ほとんど焼けてしまいました。

折りからの強い風にあおられ火の
勢いが増し、となりにある土蔵で火が止ま
ると思っていたのですが、名倉川にかかる大橋
の手前まで燃えてしまいました。

登さんのお父さん、明治25年生まれ、忠雄は
木村の旦那役を退職され、津具にある
金山で仕事をしていたため、一家は
津具へ移り住みました。

その頃、農地法によりその土地に住んでいない地主として認められ
なくなったそうです

昭和22年頃、稲武へ戻り、昭和32年2月、登さんのお母さんとお姉さんが中心
になり、和食の店・つたやをスタートさせ、現在にいたります。

大切にしていること... 田舎でも新鮮な魚を食べてもらうこと。
旬のものをおいしく食べてもらいたいです。

大変なこと

生ものを扱いますので「魚度」
たくさん仕入れることが難しい...
が、といって少なすぎてもいけないこと。

うれしいこと

お客様から「田舎でこんなおいしい魚が食べられ
るなんて」などと言われたり、お店に何度も
通われるとうれしいです。

11月のおすすめは鍋物!

あん肝干、ぶり、カキ、すし、鍋など
海の幸がおいしい季節です。

稲武のものが食べたい方には
山ごぼう入りうどんのすき焼き御膳
1,000円

お客様が食べたいと思った
ときに、その食べたいものを用意
して待っている、そんな店でありたい
と思っています。



里野菜が食べたい
方には
里野菜の煮物、お刺身
などの和定食 1,000円



京都・名古屋での
修業のち、つたやまで
腕をふるわれています。

どんぐりの里いなぶから
歩いて約7分

お店の北側に
馬主車場も
あります

